

H28.10.1発行
VOL. 19

地域包括 かこがわ便り

認知症予防教室（オレンジサロン）



7月20日、地域密着型介護老人福祉施設らいふあかりの管理栄養士、大西ゆり子先生をお招きし、「いきいきとした脳の働きに役立つ食事」と題して、日頃の食事から学ぶ認知症予防のポイントについて、お話しして頂きました。

参加者から「講義や脳トレ体操などメリハリがあり、楽しく勉強する事が出来た。」と感想を頂きました。熱心にメモを取りられたり、質問も多く、みな様有意義な時間がお過ごし頂けたのではないかと思っております。

今後もテーマを決めて毎月、第3水曜日、13時半から15時、教室を開催いたします。
地域の方が少しでも健康で元気に暮らせるお手伝いができるように努めていますので、
どうぞよろしくお願ひいたします！

⑥包括合同研修会



7月15日、加古川市民会館 小ホールに於いて、加古川市内のケアマネジャーを対象に、梅谷事務所の梅谷正太先生に「成年後見制度」についてご講演して頂きました。122名の方が参加し、「言葉は聞いた事はあるけど詳しい事は・・・」という声もありましたが、具体的な事例を通して、参加者のペースに合わせた説明をして頂き、「とてもわかりやすかった。」という率直なご意見を頂戴いたしました。



今後、ますます独居高齢者や認知症高齢者の方が急増し、ケアマネジャーとして権利擁護の視点や知識も当然必要なものになってきます。利用者様が安心して生活出来るよう、専門職としての知識・技術の研鑽を行えるような場作りを行っていきたいと思います。

加古川町管内 主任介護支援専門員 気づきの事例検討会



8月30日、当センターの会議室において、主任ケアマネジャー10名が集い、「孫から金銭の搾取をされている老夫婦の支援」をテーマに気づきの事例検討会を行いました。

事例提供者は経験年数の長い、ベテランケアマネジャーさん。対象者の支援をもう7年以上続けておられます。提供の理由はこれまでの支援を他のケアマネジャーと一緒に振り返ることで、自身では感じなかった気づきを得たいと思われたからです。検討者からは、ねぎらいの言葉や、共感、賞賛の声ばかりでした。事例検討会は、気づきをもたらすことが目的ですが、管内で行うことで、ケアマネジャー同士のネットワーク作りのお手伝いも出来るのではないかと思います。顔の見える関係づくりが行えるように、これからも研修会を開催していきたいと思います。ありがとうございました♪♪

認知症サポーター養成講座 活動報告♪



とが出来る気がする。」と、嬉しい感想を頂きました。

7月12日、「鳩里小学校区市人権啓発推進委員会」様から、依頼を頂き、養成講座を開催しました。現在、人権問題を扱う際に、認知症の課題はとても大きな比重を占め、受講者の多くは丁度自身の親の介護を考える世代の方が多く、熱心に討論されました。「なぜそのような症状が表れるのか知識として理解出来たので、これからは冷静に接するこ



8月18日、「アルフレッサ株式会社 加古川事業所」様においても、養成講座を開催しました。こちらは、医薬品の物流業務を主にされておられ、医療機関との取引も多く、認知症にも深いご理解をされています。地域包括ケアシステムの構築が求められる昨今、一企業としても、何か自分達にも役割を担うことが出来ないかとの思いで、受講して下さいました。

高齢者虐待防止出前講座

8月17日、デイサービスくすだリハトレセンターにて高齢者虐待防止出前講座を行いました。高齢者虐待を発見し、通報までつないでくださるのは介護サービス事業所等の職員が約半数を占めています。そのため今回の出前講座では、高齢者虐待に至ってしまうメカニズムを説明し、不適切な状況を察知していただくポイントをお伝えさせていただきました。参加された職員さんからたくさんの質問があり、虐待の解消に向けて協働できる関係づくりができたように感じました。今後も継続的に、多くの事業所で開催していきたいと考えています。



かこがわ福祉まつり♪



8月21日、加古川南備後町内会まちづくり実行委員会の主催で、介護保険通所介護施設グループ華にて、かこがわ福祉まつり“いつまでも自宅で暮らせるための工夫展”が開催されました。自立した在宅生活に必要な「排泄」「徘徊」「食事」の3点について、ベッドサイドに置ける水洗トイレや、高齢者安否確認システム、加古川市内の宅配弁当などの展示がありました。

いつまでも住み慣れた自宅で暮らすために役立つ最新情報を知ることができ、参加されたみなさんは感心されたようでした。

また、車椅子で暗号を解読しながら防災避難経路を探検するウォークラリーも行われ、小・中学生が参加されました。楽しみながら福祉や防災について学べるイベントで、かき氷やたこせんなどの模擬店もあり、みなさん夏休みのいい思い出ができたのではないかと思います。

